

提出日を記入してください。

令和 年 寄附分

市町村民税
道府県民税

★ ワンストップ特例申請書 記入例

【令和5年分の申告書の送付期限】令和6年1月10日必着

寄附

第五十五号の五様式
附則

令和 年 月 日 兵庫 県 三木 市長 殿		整理番号	
住所 (住民税が課税される住所)	〒〇〇〇-〇〇〇〇	フリガナ	ミキ タロウ
	兵庫県三木市〇〇町〇〇-〇 -〇〇	氏名	三木 太郎
電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	個人番号	
		性別	男
		生年月日	昭和〇〇年〇月〇日

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄

個人番号（マイナンバー）を記入してください。

太枠内の項目を全て記入してください。

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②の欄の口にチェックをしてください。

（注2） 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられません。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和〇年〇月〇日	¥〇〇〇〇〇

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②の欄の口にチェックをしてください。

寄附年月日と寄附金額を記入してください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である

（注） 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

①と②どちらも該当する場合のみ
ワンストップ特例の申請が可能です。

「確定申告」及び住民税申告を必要のない方のみチェックしてください。

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である

（注） 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の確定申告書の提出を含む。）を要しない者

今年のふるさと納税による寄附先が「5自治体」以下の方のみ
チェックしてください。（寄附回数ではなく、寄附先の自治体数）

下記書類が確認できるように、コピーして、貼り付けてください。

※重ならないように四隅をテープで貼ってください。

※本人確認書類部分（氏名・生年月日・住所・写真）を誤ってカットしないようご注意ください。

※入りきれない書類のコピーは、「確認書類追加貼り付け用紙」へ貼ってください。

<p>① 個人番号確認書類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マイナンバーカード(裏面)※個人番号のある面 …………… ↓マイナンバーカードをお持ちでない場合は↓ …………… ・ マイナンバー通知カード ご注意 通知カードの氏名、住所等が住民票の記載事項と一致しない場合は、マイナンバー通知カードは個人番号確認書類としてご利用できません。 ・ 個人番号が記載された住民票 上記いずれかのコピー 	<p>② 本人確認書類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マイナンバーカード(表面) ・ 運転免許証 ・ パスポート ・ 身体障害者手帳(カード型) ・ 精神障害者保健福祉手帳 ・ 療育手帳(カード型) ・ 在留カード ・ 特別永住者証明書 <p>上記いずれかの顔写真付き書類のコピー</p> <p>※上記をお持ちでない場合は、別紙「ワンストップ特例申請書の提出について」(裏面)をご確認の上、必要書類をコピーして貼り付けてください。</p>
---	---

住所と氏名、寄附年月日、寄附金額等があらかじめ記載されている場合は内容のご確認をお願いいたします。
必要書類を添付し三木市役所総合政策部縁結び課宛てにご郵送をお願いいたします。